

ファースト信号器

この度は本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
間違った取り扱いや不適切な取り扱い、重大な事故につながる恐れがあります。
お読みになった本取扱説明書は、管理責任者が必ず保管してください。

本製品はファースト信号器B2種の共通説明書です。製品に間違いがないかご確認ください。

△ 使用上のご注意

- 本製品は競技用の信号器として開発された製品です。本来の目的以外には絶対に使用しないでください。
- 紙雷管は、弊社製品の競技用紙雷管・ミニ雷管をご使用ください。
- 生徒に使用させる際は必ず先生・指導者の適切な指導のもとでご使用ください。
(小学生以下は使用不可)
- サポートする人も含め取り扱う人は耳栓を装着してください。又は、弊社製品イヤードイフェンダーを使用されると一層耳の保護になります。
- 使用する際、右(左)手にしっかりと握り、腕を30度位の角度で体側上方に上げて引き金を引くようにご指導ください。
- 熱源や車の中、火気の近くでの使用・放置はおやめください。変色・変形・劣化・破損や火災等の原因になります。
- 引き金を引いても撃鉄が落ちなかった場合は、引き金から指を外し、紙雷管もすぐに外してください。
- 信号器を扱う際には、周りの人の耳に衝撃を与えないため信号器を扱う人の5m周囲に近づかないようご指導ください。
- 信号器を絶対に人に向けないこと。又、信号器で遊ばないようにご指導ください。
- 信号器に紙雷管を装填する際、必ず引き金から指を離してください。指を掛けたまま装填すると思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 紙雷管は爆薬に属する塩素酸カリウムを主原料としていますので、爆発させることにより化学反応をおこし、放置すると信号器の各部に錆を生じさせます。使用後はよく手入れをしてください。
- 長期間の使用により撃鉄部と引き金部の磨耗により、撃鉄が落ちやすくなります。そのような場合は使用を中止し、修理等の処置を行ってください。
- 台座に付着した火薬残留物は、付属のクリーナーで清掃してください。(火薬残留物をそのままにしておきますと紙雷管が定着せず、紙雷管の不発や爆発、台座の腐食の原因となります。)
- 使用前に本製品を点検し、異状があれば直ちに使用を中止し、交換等の適切な処置を行ってください。

△ 保管上のご注意

- 信号器および紙雷管は、施錠のできる容器に収納してください。
- 湿気の多いところや、直射日光の当たる場所には保管しないでください。
- 熱源・火気・車の中など高温になるような場所に保管しないようにしてください。変色・変形・劣化・破損や火災等の原因になります。
- 本製品を定期的に点検してください。異状があれば、すみやかに交換等の適切な処置を行ってください。
- 本製品は使用上の経過で、変色・変質・劣化・破損等することがあります。撃鉄や引き金に異状があれば直ちに使用を中止し、交換等の適切な処置を行ってください。

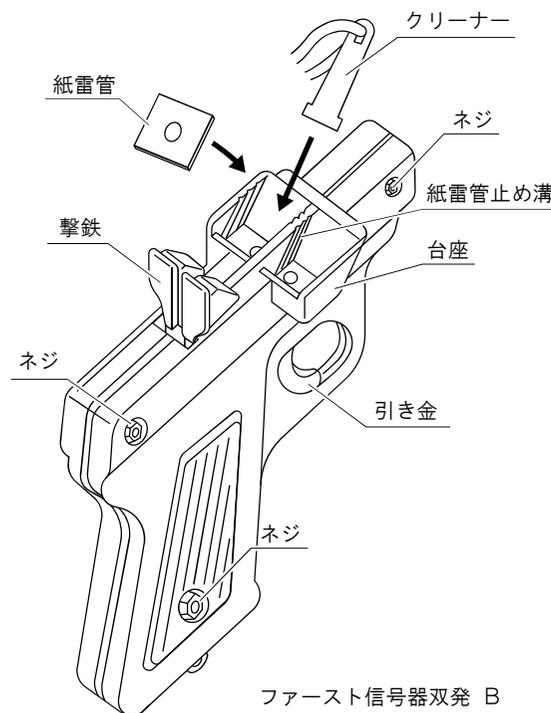
○セット内容 本製品は完成品です。製品各部に異状がないかご確認ください。

品番	品名	数量
EGA201	ファースト信号器双発 B	1丁
EGA202	ファースト信号器単発 B(2丁入)	2丁

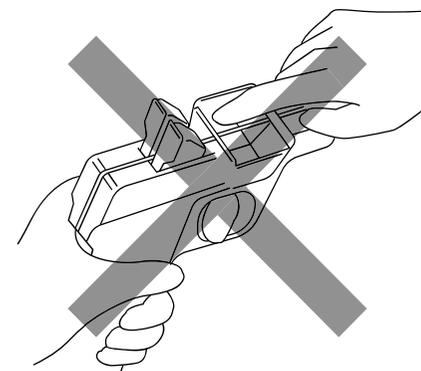
部品名	数量	材質	
撃鉄	双発	2	真鍮
	単発	1	真鍮
台座	1	真鍮	
引き金	1	スチール	
クリーナー	1	ステンレス	

○使用方法

- ①引き金より指を離し、撃鉄が止まるまで引き上げてください。
- ②切り離された紙雷管を、紙雷管止め溝の真上より指で押してセットしてください。
- ③引き金を引くと、撃鉄が降りて紙雷管が爆発し、音を発します。
(双発で2度撃ちする時は引き金に掛けている指をゆるめ、再び引き金を引くと撃鉄が降ります。)



ファースト信号器双発 B
※ファースト信号器単発 Bも準じます。



※引き金に指をかける時は、絶対に台座の中に指を入れしないでください。

発売元: 株式会社 エバニュー

お気付きの点並びにご不明な点は、購入先または弊社へお問い合わせください。

○お問い合わせ先
東京 TEL. 03-3649-6236 FAX. 03-5683-5946 大阪 TEL. 06-6762-2431 FAX. 06-6762-2425
e-mail: a-f@evernew.co.jp

※無断転載禁止
※本書のイラストや図は、実際の商品と異なる場合があります。
※製品の改良等によって、本書の内容の一部、製品と合致しない箇所が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。